

## 日本大学元理事による背任事件

## および日本大学元理事長による脱税事件に関する

## 各部科校での説明会の実施状況

日本大学の前理事長および元理事による不正事案を受けて、「日本大学再生会議」と文部科学省は、事件の発生要因や経緯ならびに再発防止策等について、法人が教職員に説明するよう求めています。

しかしながら、すでに数回の説明会や意見聴取を行っている部科校もある一方で、文書を配布するのみの部科校、あるいは教職員にほとんど説明がなされていない部科校もあるなど、対応はまちまちです。

日本大学の健全化と再生に向けては全学的に取り組む必要があります。そのためには、寄附行為の改正をはじめとした重要事項の方向性や決定手続きについて、教職員に対して各部科校に明確に説明させ、教職員から意見を聴取させて、ボトムアップの形で日本大学を改革できるように働きかけることが不可欠です。そこで、現時点での各部科校での説明会の開催状況をお知らせします。

### 【商学部】

商学部では、1回目の説明会（「教員集会」）が12月23日（木）、教職員の発意によって行われました。また、1回目の説明会で不十分だった点を補足する2回目の説明会が2月17日（木）に開催され、その際に教員から出された多くの質問や疑義に対して学部が説明する機会として、3月25日（金）に3回目の説明会が開かれました。今後もこうした教職員集会を不定期に継続していくことになっています。

### 【理工学部】

理工学部では1月20日（木）（「学部長と教職員の意見交換会」）、3月17日（木）（「学部長からの現状報告会」）の計2回の説明会が行われています。第1回での意見交換会では学部長と事務局長がひな壇に並び、当日時点での理事会での決定事項が説明され、質疑応答が行われました。また、第2回目では学部長のみが前席に座り説明し、本部関係のプロジェクトの見直しなどの説明がなされ、質疑応答が行われました。

1回目の説明会では、学部長のみならず事務局長も参加していた点はある意味で評価できます。一方で、事務局長が参加し画面上で「にらみ」を効かせていたことで、特に職員からの意見提出・質問が憚られる状況を作り出されていました。このためであるのか、質問・意見は教員からしか提出されませんでした。また、説明は大学本部のプロジェクトの一部が中止を含めて見直されている、という当時ではまだ公開されていない事項もありましたが、一連の事件にかかわる説明は大学ホームページに公表されている以上の情報はありませんでした。また事件の解明に関わる点、および再生会議に関する質問もありましたが、これも大学ホームページで公開されている以上の情報はありませんでした。

2回目の説明会でも、やはり事件にかかわる部分の説明は大学ホームページ以上のものはなく、もっぱら財政と本部プロジェクトに関わる部分の説明に終始していた印象です。また質疑応答も批判的なもの、事実を明らかにしようとするものはありませんでした。

なお、上記の説明会とは別に理工学部では例年から、4月下旬に学部長による運営方針説明会が行われております。本年は4月28日に行われたのですが、例年にはない経理長からの学部財政に関する説明がありました。そこで、交付金不交付に関する説明や、予算の説明が行われました。その際、「基本金組入前当年度収支差額比率が本部目標よりも悪い」という説明がありましたが、その後教授会でも説明しなかった事項として、基本金組入

後の収支差額、すなわち「翌年度繰越収支差額」が悪化しており、これをゼロに近づけるようにしなければならない、という説明をしていました。「少し考えないと、後にツケをまわしちゃうよ」という口調でしたが、必要のない財政緊縮への布石なのではないか、という疑問があります。また、時間の関係で質疑を受け付けない、という姿勢も問題でありました。

#### 【生産工学部】

2022年1月27日に、専任教職員を対象とした説明会が、キャンパスの教室で、対面式、かつ zoom による参加も可能な形で行われました。内容は、文部科学省へ提出した資料を読む形式でした。説明の後、質問の時間が設けられ、教員2名から予算に関する質問がありました。説明会翌日に、庶務課から説明会内容に関する質問や意見等を聞くアンケートが2月4日までとして記名で Google フォームにより実施されました。その後、そのアンケートがどの組織で、どのように用いられる、用いられているかといった情報は聞こえてきていません。なお、その説明会以来、全体での説明会は設けられていません。

#### 【歯学部】

事件についての説明として、歯学部長からのメッセージが学内メールにて配信され、歯学部長のメッセージ動画が配信されました。

文部科学省からの指導（7項目）に関する歯学部の意見について（案）が学内メール配信され、教職員からの質問や意見はメール返信による受付でした。また、歯学部長のメッセージ動画のなかで、電話・メールでも受け付けますとの説明がありました。

#### 【医学部】

2021年秋から冬にかけての日本大学前理事長および元理事による不正事案に関して、医学部で説明会は開かれておりません。再発防止策に関しても意見聴取会は開かれておりません。

#### 【生物資源科学部】

生物資源科学部では、継続的な説明会は行われておらず、本部 HP に再生会議における議事などが出ていることにも触れていません。

第三者委員会への通報事案の通報窓口の開設についての連絡は、本部からの連絡としてありましたが、生物資源科学部として教職員からの意見を受け入れる旨の連絡はありませんでした。組合湘南支部とし学部執行部との話し合いを要請し、3月4日に実現しましたが、教職員からの意見があっても、それを学部が受け入れる用意はほとんど見られません。

教授会の会場での質問は禁じられており、メールなどで担当課を通じて質問するよう指示されています。教授会出席者は指示された手段で質問する方法しかないのが現状です。質問に対する回答を、教授会メンバーに公開するかどうかは学部執行部の判断でのみ行われることになっています。

---

日本大学教職員組合の活動などは以下ホームページでご覧いただけます。また、ご意見、ご加入に関するお問い合わせは以下メールアドレスまでお願いいたします。

#### QRコード

日本大学教職員組合ホームページ

<https://union-nihon.sakura.ne.jp>



Eメール

[nichidai.kumiai@gmail.com](mailto:nichidai.kumiai@gmail.com)

